

ボタン科

ベニバナヤマシャクヤク

Paeonia obovata Maxim.

兵庫県ランク… B

環境省ランク… VU

■ 県内分布

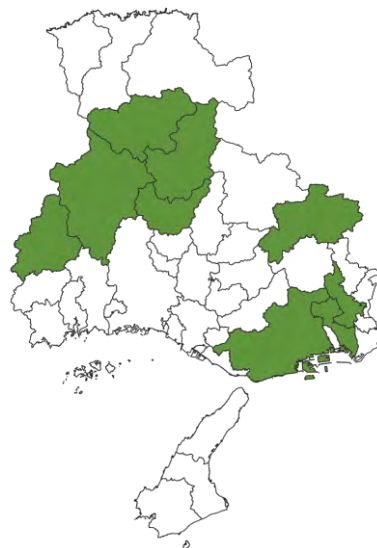
神戸市、西宮市、宝塚市、神河町、宍粟市、佐用町、養父市、朝来市、丹波篠山市

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取	○	特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

淡路では観賞用等採取のため絶滅した。ケナシベニバナヤマシャクヤクを含む。シカの不嗜好性が強いので、シカの多い地域では増加している。2020年版でAランクからBランクに変更した。



写真手強：大治庄三

■ 保護上の留意点

生育地である樹林を保全するとともに盗掘防止対策が必要である。

■ 種の概要

ヤマシャクヤクによく似ているが、花弁は淡紅色、雄蕊の柱頭は長くて巻くようになる。茎は高さ30-40cm。葉の裏に毛がある。葉の裏に毛が無いものをケナシベニバナヤマシャクヤクと言う。